



安全に除雪
3 するための
つの合言葉



作業は二人以上で行う

一人でしない



自分の体調を見ながら行う

無理しない



安全な動きやすい
服装で行う

落雪・転落
気をつけて

県内過去10年の雪による死亡者は126人で、
そのうち約8割は高齢者です。

ご家庭やご近所で声をかけ合いましょう。

除雪作業で命を失う事故が後を絶ちません。

安全に除雪するための注意事項をまとめました。



作業は2人以上で



- ・1人での作業は発見が遅れ重大事故につながるため、1人でしない。
- ・やむを得ず1人で行う場合でも、事前に家族や隣人に声をかける。
- ・携帯電話など連絡できるものを持つ。



雪下ろしは重労働 無理しない



- ・最初はゆっくり始める。
- ・こまめに休憩と水分補給をする。
- ・体調が悪いとき、疲れたときは無理せずやめる。



安全な動きやすい 服装で



- ・ヘルメット、ゴム手袋、滑りにくい長靴、安全帯、かんじきを着用する。
- ・厚着せず動きやすい服装で行う。



はしごはしっかり 固定



- ・はしごは屋根に対しまっすぐ掛ける。
- ・はしごが滑って倒れないよう足下と上部を固定する。
- ・はしごの昇り降りは慎重に、屋根に移る時は特に注意する。



足場に注意 命綱を使用



- ・滑りにくくするため雪を20cm程度残し、軒先には立たないようにする。
- ・転落防止のため命綱や安全帯を使い、建物には命綱を結ぶアンカーを設置する。

雪による死亡事故の原因

最多

屋根やはしごから転落する

水路に転落する

体調が急変する

命綱固定アンカーで安全な雪下ろしを！
新潟県では屋根の上で命綱を固定する
金具の設置を推奨しています。

新潟県 命綱固定アンカーガイドブック

検索

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/jutaku/1356875666987.html>



新潟県 総務管理部 地域政策課 雪対策室 TEL:025-280-5096
土木部 都市局 建築住宅課 TEL:025-280-5442